

平成28年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室	技術企画課	重点項目	建設行政の様々な課題に対し、建設系事業部局を技術面や人材面等を含めて総括的に支援・指導する組織として、公共工事の品質確保や、コスト構造改善等に取り組む。					
	課長名			七五三 正太	コスト	事業費	28年度当初予算額	人件費	目安の金額
						21,823 千円		94,000 千円	係長 3 人
									職員 7 人

No.	主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
1	○	明日の公共事業を支える人材確保・育成事業	建設業の若年就業者の減少により、インフラの維持管理に関する担い手不足が懸念されるなか、建設技術の魅力を発信し、公共事業への理解をより深めることで、将来にわたる建設業の人材確保・育成を図る。	公共事業を支える人材の確保・育成	建設業の若年就業者が減少しており、インフラの維持管理を含めた地域づくりの担い手の確保が課題。	建設業の魅力アップに向けたPR活動が不可欠であり、建設業が抱える問題を産学官で共有し、中長期的な視点で戦略的な広報活動に取り組む。
2		技術監理室一般管理事務	建設行政の様々な課題に対し、建設系事業部局を技術面や人材面等を含めて総括的に支援・指導する組織として、公共工事の品質確保や、コスト構造改善等に取り組む。	建設系事業部局に対する技術支援	—	—
3		建設材料試験場土質試験機用データ収録処理装置更新業務	建設材料試験場において建設材料の土質試験を行う際に使用しているパソコンのOSがウィンドウズXPであるため、新たにパソコンの更新を予定している。機器の更新に合わせ、現在のOSに対応した土質試験処理ソフト等を導入するもの。	建設材料試験場の維持管理	—	—
4		建設材料試験場管理運営事業	公共工事における構造物の耐久性・安全性の確保を図るため、建設材料試験場の維持管理を行うとともに、建設材料試験業務を実施する。		—	—
5		研究集会等参加事業	人権研修等各種研修参加に要する経費。	その他	—	—

平成28年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室 検査課	重点項目	より安全で、より良い工事品質の確保						
課長名	安部 俊一	コスト	事業費	28年度当初予算額	人件費	目安の金額	課長	1	人
				1,171 千円		199,000 千円	係長	9	人
							職員	13	人

No.	主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
1	○	公共工事安全対策強化事業	市が実施する公共工事の安全対策強化のため、安全指導を専門とする安全パトロール隊を設置し、事故の抑制を図る。	公共工事の事故抑制	工事における事故の発生	安全指導を専門とする「公共工事パトロール隊」による、安全パトロールを実施することで、不安全箇所の改善、現場従事者の人材育成を図り、事故を抑制する。

平成28年度 課の事業一覧

組織名	技術監理室	技術管理課	重点項目	公共工事等の適正な設計・積算の基準を設定する。				
	課長名	吉田 文雄		コスト	事業費	28年度当初予算額 77,891 千円	人件費	目安の金額 101,500 千円

No.	主要	事業名	事業概要	業務目的	課題	課題解決に向けた強化・見直し内容
1		技術管理関連業務	適正な公共工事等の積算に必要な労務・資材単価の設定及び設計積算書作成システムの効率的運用を図る。	積算の正確性、積算システムの利便性向上	-	-
2		土木・プラント積算システム更新業務	土木・プラント工事の積算システムであるサイディーンは、情報政策室のサーバーを使用している。情報政策課のICTインフラ更新に伴い、システム基盤が行われる。本業務は、積算システムが、情報政策課の新しいシステム基盤に対応するために実施するものである。	積算システムの新システム基盤への対応	-	-
3		電子納品保管管理システム改修業務	本市が発注した土木施設等の工事において、工事完了後に本システムを利用し、各種データの保管をしている。本システムを利用することにより、電子情報の利活用にぼける業務の効率化や情報共有による品質の向上を目的としている。本業務はインターネットエクスプローラ11へのバージョンアップに伴う不具合の改修及び、国土交通省国土地理院が提供している「電子国土Webシステム」の停止に伴い必要となる、新たな提供サービス「地理院地図」に対応するものである。	電子納品保管管理システムの改修	-	-